



天文ニュース(No.168)

7月5～6日の部分月食 2001年6月5日発行

7月5～6日には、部分月食が日本全国で見えます。
月食は、今年1月10日以来半年ぶりです。
今回は、月の直径の50%ほど欠ける部分月食です。

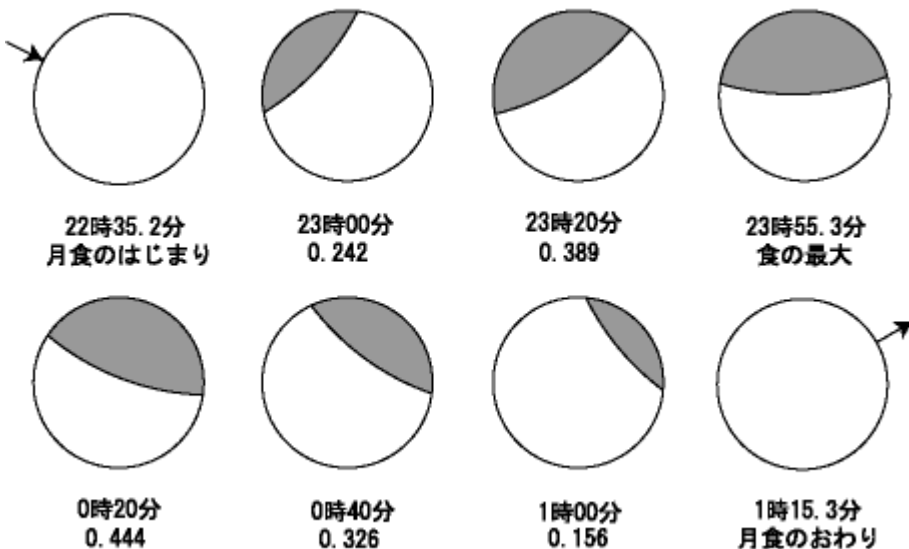
月食は、満月が地球の影の中へ入り暗くなる現象で、このとき太陽・地球・月の3つの天体が一直線に並んでいます。
月食がおこるときに月が見えている地域では、欠ける割合は同じです。
月食の状況は、つぎのとおりです。

月食のはじまり	7月5日	22時35.2分
食の最大	5日	23時55.3分(最大食分0.499)
月食の終わり	6日	1時15.3分

食の最大とは、月が地球の影の中へ最も入る時刻です。

次回、日本で見える月食は、2004年5月5日明け方で、西日本では皆既月食が見えます。

7月5日～6日の部分月食



時刻の下の数字は、月の直径を1としたときの欠ける割合を示す。